

「古いWi-Fiルータの見直しプロジェクト」への協力依頼

(保守切れルータ取り換えキャンペーン（仮称）の協力依頼)

2025年 12月 24日

JAIPAアクセス網WG ISP～ルータメーカー連絡会

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA）

一般社団法人デジタルライフ推進協会（DLPA）

- 古いルーターは故障発生のほか、**サポート終了の場合は脆弱性が発見されても対応されない**ため、サイバー攻撃の標的となる可能性が高まります。
- 一般社団法人デジタルライフ推進協会（DLPA）では、**DLPAホームページ等を中心に周知・啓蒙**することで保守切れルーターの買い替えを促す活動を進めてきました。
- ISPにおいても90以上の事業者が**NOTICEと連携し危険性が高いIoT機器の利用者への注意喚起**を日々実施しているところです。
- この背景の中、**DLPAとJAIPAが連携してルーターとISPに跨る課題解決に取り組むため2024年6月に「ISP～ルーター連絡会」を発足し、その取り組みの1つとしてサイバーセキュリティ月間2026（26/2/1～3/18）に向け「古いWi-Fiルーターの見直しプロジェクト」※を進めております。**
- 本検討内容のご説明と、ISP各社へ取組の協力をお願いさせていただきます。

※取組名称は「古いWi-Fiルーターの見直しプロジェクト」に決定しました

2.連携団体および連絡会概要



24年6月にJAIPAとDLPAに跨って「ISP～ルータ連絡会」を開設、月1回ペースで活動
ISPとルータ装置に関わる課題の1つ“保守切れルータ”に対する取り組みを議論・検討中



一般社団法人 日本インターネットプロバイダー協会 (JAIPA)

【概要】

インターネットが公共インフラとしてあり続けるために安心・安全に
利用できるよう課題解決に対して活動する、主にインターネット
プロバイダーからなる日本唯一の団体

【沿革】

1997年 日本地域プロバイダー協会 設立
1999年 日本インターネットプロバイダー協会 へ移行
2000年 社団法人化

【会員】

ISPを中心にクラウド・ホスティング事業者、セキュリティやインフラ等
の関連事業者含め、158社



一般社団法人 デジタルライフ推進協会 (DLPA)

【概要】

デジタル機器の普及や利用促進を目的に情報提供や製品間の
互換性の確保などデジタルライフの推進に関する活動を主要
ルータメーカーにて行う団体

【沿革】

2010年 デジタルライフ推進協会（DLPA）設立

【会員】

国内の主要ルータメーカーを中心に関連機器やサービス事業者を
含め、11社（うち 国内ルータメーカー 4社も加入）

I-O DATA

NEC
NECプラットフォームズ

ELECOM

BUFFALO

ISP～ルーター連絡会

ISPとルータメーカーが連携し、ISPとルータ装置に関わる諸問題に取り組むことで
インターネットユーザの利便性向上や課題解決とともに
ISP・ルータメーカー各社への事業へ貢献する

3.保守切れルータの脅威

古いルーターはセキュリティリスクや通信速度の低下、故障のリスクが高まり、特にメーカーのサポートが終了している場合、脆弱性が発見されても修正されないため、サイバー攻撃の標的になりやすくなります。



情報漏えい



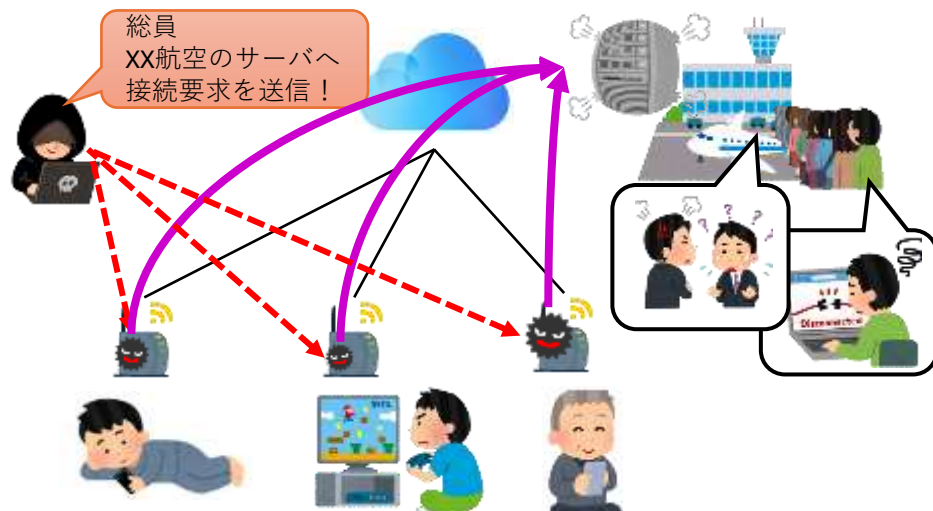
犯罪に利用される



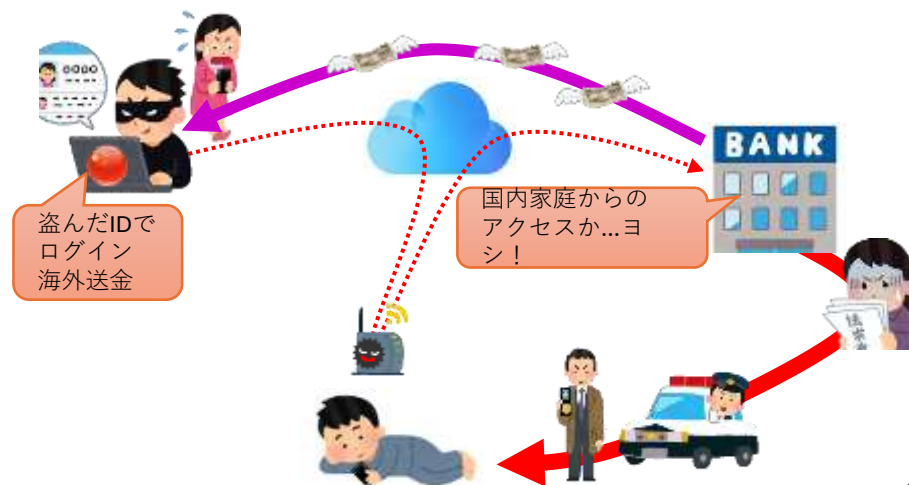
マルウェア感染



■ DDoS攻撃



■ 不正アクセスの踏み台



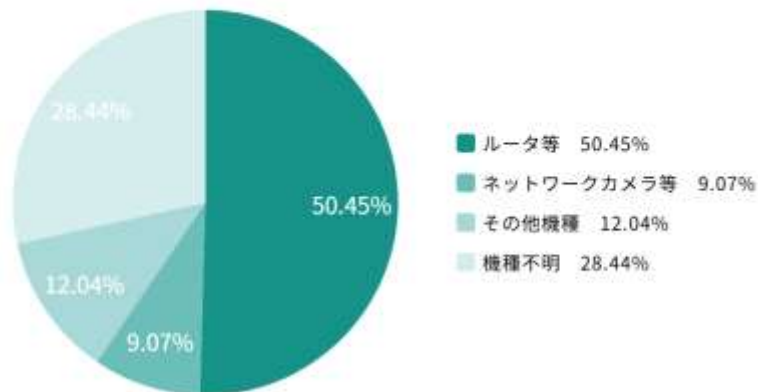
4.脅威の技術的背景

- Internetから観測可能な脆弱な機器
「5割がルータ製品、8割超が2019年以前販売製品（HTTP/HTTPS）」
- DLPAはこの状況に対し、メーカーとして貢献できる方策を検討
古いルータ製品のEOSを積極的に告知し、最新セキュリティ搭載製品への買い替えを推進
- しかし、DLPAだけが訴求しても効果（削減できる台数）は限定的
→幅広い団体・組織と連携した訴求が必要

NOTICE 2025年11月時点のIoT機器観測状況から抜粋

容易に推測可能な

ID・パスワードであるIoT機器の種類



総務省 情報通信審議会IPネットワーク設備委員会（第88回）資料から抜粋

端末設備等規則との関係

脆弱な機器と発売年度の関係

- ID/パスワード設定の脆弱性の調査で発見された脆弱な機器のうち、端末設備等規則改訂前にあたる2019年以前に発売されたものが全体の83~96%程度



5-1. セキュリティが確保されたルータ

■ JC-STAR（セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度）

- ・ 経済産業省/IPA が運営する公的ラベリング制度
- ・ 「PC」「スマホ」除く全てのインターネット接続機器が対象の技術要件
- ・ Wi-Fiルータに限らず、エアコン・冷蔵庫など白物家電も多く対応

■ DLPA推奨ルータ

- ・ デジタルライフ推進協会が2019年に制定のセキュリティ基準
- ・ 家庭用Wi-Fiルータを対象とした「安全」「快適」に利用するための技術基準
- ・ DLPA会員メーカーの多くが対応済
- ・ 総務省 端末設備等規則改正（2019年3月1日公布）を包含



CEATEC2025 IPAブースに展示されたJC-STARロゴ取得製品

	JC-STAR ★1（2025/03～）	JC-STAR(★3通信機器)	DLPA推奨ルータ（2025年現在）
お墨付き	経産省・IPA（ 公的制度 ）自己宣言	経産省・IPA（ 公的制度 ）第三者認証	DLPA推奨
対象機器	「PC」「スマホ」除く通信機器全般 （ルータ・NAS・スイッチ等）	政府機関・大規模企業向け L3通信機器（企業向け）など	家庭用Wi-Fiルータ
有効期限	2年間だが延長可（メーカーによる）	2年間（最長5年間延長可）	メーカーが出荷し続ける限り セキュリティをサポート
技術要件	パスワード対策（脆弱文字列禁止・ロック アウト機構など） ファームウェア更新機能 不要なポート対策・初期状態暗号化 脆弱性対策・サポート終了時案内 停電時の自動復旧機能	☆1技術要件をベースに より高度な要件 （ハードウェア・ファームウェア要件） 2025年12月パブコメ公開予定 2026年度運用開始予定	パスワードのプリセット・ランダム化 ファームウェアの自動更新機能 脆弱性対策・サポート終了時案内 停電時の自動復旧機能 （他にも高度なセキュリティ基準を追加予定）

5-2.セキュリティが確保されたルータ

■ JC-STAR取得済の家庭用Wi-Fiルータは**現在4製品**（2025年10月現在）

DLPAはJC-STAR制度の普及促進を進める「賛同団体」です



セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度

JC-STAR



■ DLPA推奨ルータはDLPA会員メーカーのほぼすべての現行製品が対応済

（詳細は各社ホームページをご参照ください）

I-O DATA

NECプラットフォームズ

ELECOM

BUFFALO

■ その他メーカ製品は、総務省端末設備等規則改正（2019年3月1日公布）の適合は 技適マークTで識別可能 <https://notice.go.jp/risk/router#important>

6.連絡会連携取り組み全体像

セキュリティ月間(26/2/1~3/18)にあわせて「古いWi-Fiルータの見直しプロジェクト」を計画
行政機関・関連団体と連携して、様々な視点から保守切れルータ利用者への取換えを啓蒙

行政機関・団体



DLPA会員メーカー



JAIPA会員ISP



① 本活動のエンドースメント

② Web媒体での案内・リンク

③ イベント・パンフ等での紹介

④ DLPA Webでの案内

⑤ 各ルータメーカ
Web・SNS・メルマガでの案内

⑫ JAIPA Webでの案内

⑬ 各ISP
Web・SNS・メルマガでの案内

⑥ 講演・パネルディスカッション開催

⑦ 商品パッケージ表示

⑧ 対応商品提供

⑨ 一般メディア記事化

⑩ ネット広告

⑪ 保守切れルータ取換え案内POP・パンフ

⑭ ISP提供ルータユーザへの案内

⑮ 自社販売サイトでの販売誘導

ネット広告



メディア



量販店



様々なルータ製品の利用者

(量販店やECサイトで購入、ISPから提供(有料・無料)・レンタル)

7.JAIPA ISPのみなさまへお願い

古いWi-Fiルータ利用者へ「周知」「啓蒙」「取換推進」をお願いします
(JAIPA内で、集いや部会で個別に説明・協力依頼を展開しております)

＜ISP各社へのお願い事項＞

1. 「古いWi-Fiルータの見直しプロジェクトサイト」へISP各社からリンク（26年2月1日～3月18日）
 - ・各ISPからDLPA特設サイトへのリンク誘導を設定(<https://dlpa.jp/replace/>)
 - ・DLPA以外のルータを提供のISPは、JAIPAサイト（準備予定）経由の誘導を検討ください
(リンク誘導のイメージは別ページへ記載)
 2. 各ISPから会員様へWeb・SNS・メルマガなどで案内（26年2月1日～）
- 以下は該当ケースに応じて適宜ご検討ください
3. ISP提供ルータの保守切れ確認とお客様への案内
 4. 自社販売サイトでの販売誘導

※SNSは取組用 #ハッシュタグを準備予定

1. 10月24日 JAIPAの集いin奈良 済
2. 11月4日 JAIPA理事会 済
3. 11月11日 地域ISP部会 済
4. 11月25日 インターネットユーザ部会 済
5. 12月 JAIPA会員ISPへメール発信

(参考) DLPA特設サイトの説明

■DLPA特設サイト <https://dlpa.jp/replace/>

一般社団法人デジタルライフ推進協会

会社概要 プレスリリース

Wi-Fiルーターを買い替えてセキュリティと快適さをアップ！

国内ルーターメーカー4社が加盟するデジタルライフ推進協会（DLPA）が、古いWi-Fiルーターのセキュリティリスクと最新モデルのメリットを紹介する特集ページを公開

一般社団法人デジタルライフ推進協会 2025年11月11日 11時06分



一般社団法人デジタルライフ推進協会（以下DLPA）は古い家庭用Wi-Fiルーターを使い続けるセキュリティリスクと、最新ルーターに買い替えることのメリットを紹介する特集ページを公開しました。

[「Wi-Fiルーターを買い替えてセキュリティと快適さをアップ」特集](#)



Wi-Fiルーターを買い替えてセキュリティと快適さをアップ！

紹介記事（抜粋）

インプレス InternetWatch

<https://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/2062261.html>

ASCII.jp

<https://ascii.jp/elem/000/004/350/4350886/>

yahooニュース

<https://news.yahoo.co.jp/articles/83049d5274492878f40a218934d32b9bb5e6d95d>

■ページ公開の背景

Wi-Fiルーターを踏み台にしたネット犯罪や、不正侵入による情報漏洩など、一般家庭のWi-Fiルーターが犯罪に巻き込まれるケースが増えており、古いWi-Fiルーターのセキュリティ脆弱性に起因するものが多く見られます。

そこで本特集ページでは古いルーターの継続利用による危険性をご紹介するとともに、最新のWi-Fiルーターに買い替えることによるメリットを併せてご紹介しています。

DLPAに加盟する国内ルーターメーカー4社（アイ・オー・データ機器、NECプラットフォームズ、エレコム、バッファロー）では、日々高度化するセキュリティリスクに対応するため、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が運用開始した「IoTセキュリティ要件適合評価及びラベリング制度（JC-STAR）」の取得や、家庭用Wi-Fiルーターのセキュリティ基準を策定し「DLPA推奨ルーター」として製品開発に反映するなど、Wi-Fiルーターのセキュリティ対策に積極的に取り組んでいます。

■今後の展開

DLPAは2026年2月の「サイバーセキュリティ月間」に向けて、「一般社団法人日本プロバイダー協会（JAIPA）」と協力して、Wi-Fiルーター利用者だけでなく、インターネットサービス利用者の方々も含め、広く周知・啓蒙する活動を展開してまいります。

[一般社団法人日本プロバイダー協会（JAIPA）](#)

(参考) ISP各社リンクイメージ案

ISP各社の事業方針やルータ販売状況なども踏まえて、いくつかのページパターンを想定

パターン	リンクイメージ
①ISPページからDLPAサイトへ直接リンク	<p>ISP既存サイト (各社トップやサポート等目立つページ想定)</p> <p>DLPAサイト</p>
②ISPページからJAIPAサイト(準備予定)へリンク	<p>ISP既存サイト (各社トップやサポート等目立つページ想定)</p> <p>JAIPAサイト (2/1~3/18)</p> <p>DLPAサイト</p>
③ISPが専用ページを作ってJAIPA/DLPAサイトへリンク	<p>ISP既存サイト (各社トップやサポート等目立つページ想定)</p> <p>ISP専用ページ (取組特設)</p> <p>JAIPAサイト (2/1~3/18)</p> <p>DLPAサイト</p>
④ISPが専用ページを作成	<p>ISP既存サイト (各社トップやサポート等目立つページ想定)</p> <p>ISP専用ページ (取組特設)</p> <p>JAIPAサイト (2/1~3/18)</p>

8.スケジュール

